

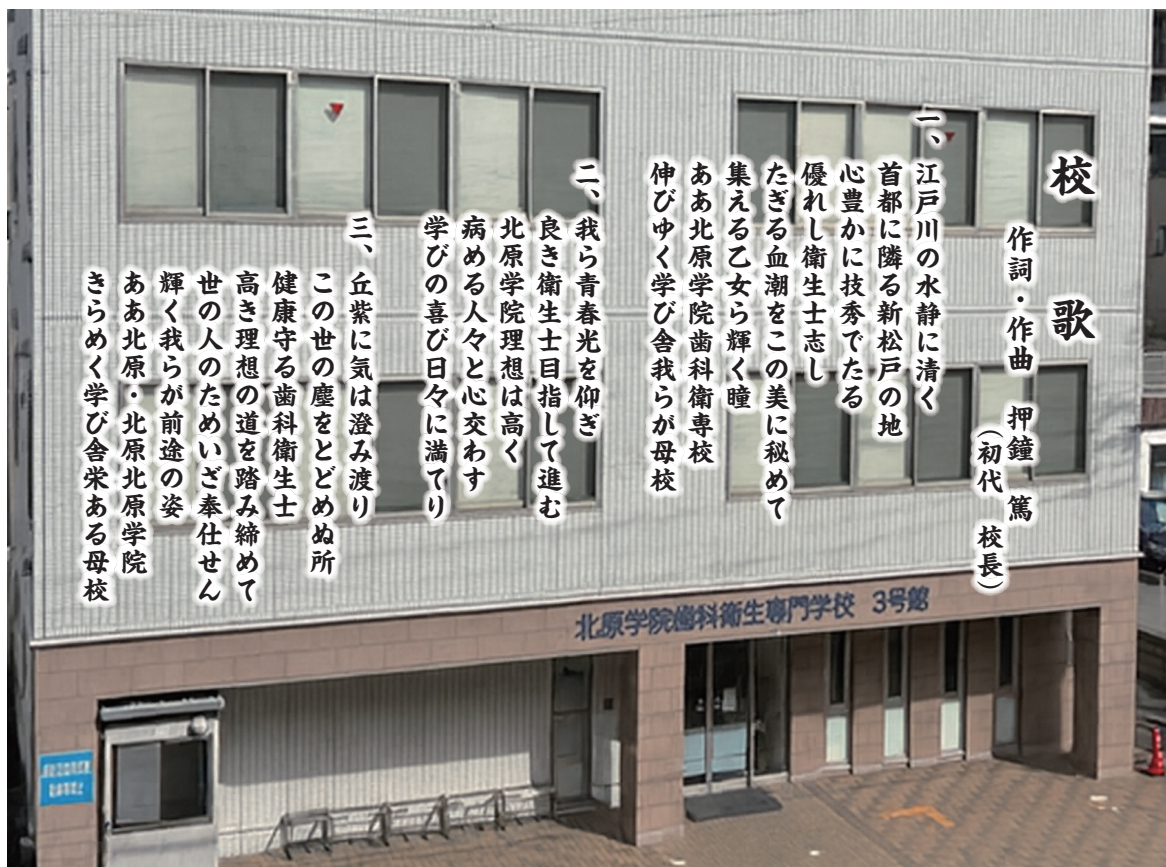
発行 / 北原学院歯科衛生専門学校同窓会
〒270-0034 千葉県松戸市新松戸1-348-2
TEL:047-341-8115

編集・印刷  同窓会事務局

〒121-0831 東京都足立区舎人3-11-26EPS
TEL:03-5839-3456



ゆうかり



Contents

- 会長・理事長あいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2～3
- 同窓会研修会講演報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4～6
- 会計報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- メールアドレス登録のお願い・同窓会役員募集・役員名簿・・・・ 8





ご挨拶

同窓会会長
猪野 貞子



初夏の候、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より同窓会活動にご協力賜り誠にありがとうございます。

さて今回の会報誌は2025年（令和7年）12月7日に行われました女子栄養大学臨床栄養学准教授府川則子先生のご講演の概要を主に掲載させていただきました。

以前から健康で自立した生活を送るには、運動・栄養・口腔が大切と、介護予防事業などが市町村で行われていました。そして2024年（令和6年）に厚生労働省から「リハビリテーション・栄養・口腔三位一体の取り組み」が提唱され、診療報酬・介護報酬にその概念が取り込まれました。この三位一体の取り組みとはリハビリテーションの効果を十分発揮するには、しっかりとした栄養状態の確保が必要であり、栄養状態の確保には口腔の健康が保たれていることが重要と、多くの研究によって示されたことに起因しています。

超高齢社会において少しでも健康寿命を延ばすためには、口から食べて栄養を摂り、体力をつけて免疫力を上げ回復力を保ち、リハビリができる健康状態を維持し続ける事が大事と私は理解しています。

この度の府川先生の演題には「食は命（いのち）なり栄養学から広がる世界」～オーラルフレイルを含む でお願いたしました。寄稿いただいたご講演の概要には、私たち歯科衛生士にとって、とても重要で書き留めておきたい文章が沢山ありました。

今後、栄養と歯科の連携は益々進んで行くのは必至と思われまますので、府川先生の寄稿を何度も読み返していただくと、より深く理解でき仕事に役立つだけでなく、ご自身の生活にも取り入れて影響を受けるのではないのでしょうか。是非とも保存版にさせていただきたいです。

この講演はリモートで行われ、その後約一か月間オンデマンドとして視聴できるようにいたしました。初めての試みでしたので、不手際がありオンデマンドでの先生への質疑応答の部分が視聴できなくなっていました。大変和やかな雰囲気の中、活発なやりとりをさせていただきましたので、その部分の欠落には大変遺憾で心苦しい限りでした。この場をお借りして深くお詫び申し上げます。

それから、同窓会費の減額についてご報告いたします。

同窓会費は第1期生から現在まで（31期～35期を除く）終身会費として¥10,000を学費内の積立金より頂戴していました。ですが昨今の情勢や物価高に伴い、少しでも学費を減額するためには同窓会費の半減をする方向へと学院より要請がありました。反対する理由はございませんので、次期卒業生より¥5,000の会費とさせていただく旨、役員会で決定いたしました。同窓生の皆様にはご理解を賜りたくお願い申し上げます。



ご挨拶

理事長
北原 喜芳



同窓生の皆様におかれましては、日々のお仕事や生活の中で健やかに過ごしのことと存じ、心よりお慶び申し上げます。平素より母校の教育・活動にご理解とご支援を賜り、理事長として深く御礼申し上げます。

さて、この文章を執筆しているのが2026年3月9日なのですが、つい先日の3月6日に第44期生（新松戸校）の卒業式が松戸市民劇場で挙行されました。最近卒業式の服装も自由度が増し、袴を着用する

学生も増えて、以前に比べるとかなり華やかな雰囲気になっております。その代わりに式の後に行われていた懇親会が無くなり、少し寂しい思いもございます。また今回の卒業生を加えた累計の卒業生の人数は、なんと4,000名を超えるまでになりました。そしてこの卒業生らが全国各地の歯科医院や医療機関、保健・福祉関連の現場で活躍しており、皆様日々現場で示されている専門性と温かな対応は、地域の方々の健康と安心を支える大きな力となっております。

そして4月2日には入学式が控えており、第47期生を迎える予定となっております。以前お話しした入学時の同窓生優遇制度も始動しており、この制度による入学者も増えており、この場を借りてお礼申し上げます。

さて最近ではテレビや雑誌でもSPT(Supportive Periodontal Therapy、歯周病安定期治療)等につい

て色々話題に上がっており、歯周病と全身疾患の関連性についての関心の高さが伺えます。しかしながら危険を煽るような表現をする番組も見受けられ、臨床の場においても実際に患者様から「歯周病があると糖尿病や心筋梗塞、認知症になるんですか」等の質問をされる事があります。これに対しては「確かに関連性はあるのですが、すぐにそれらが進行するわけではない」という事をしっかりと説明しております。また口腔ケアについて関心を持って頂くためのきっかけになっていることも事実であり、これを上手く利用してモチベーションアップへと繋げていくよう上手に説明しております(笑)。

このように予防医療や包括的なケアの重要性がさらに高まる中で、歯科衛生士の専門性はより一層求められております。このような変化に対応するべく、北原学院では教育内容の見直しや実践的なカリキュラムの充実を図っております。

もう一つ最近のトピックとしてはAIが挙げられます。皆さんチャットGPT(通称チャッピー)なるものを使用したことがあるでしょうか、私も最近使い始めたのですが、これが意外に便利なんです。

国試前の学生が教室で自主勉強をしているのですが、わからない所はチャットGPTに質問して、まるで家庭教師のような感じで勉強をしている姿を見かけます。私が教室に行き、見回りをしていると学生から質問されることもあるのですが、最近チャッピーにその座を奪われつつあり、ちょっと切ない状況です。また学生のレポート課題なんかもチャットGPTの得意分野なので、教える側の私たちにとってはどこまで規制するか、どう評価するか等色々と苦慮しております。

しかしながら最終的に歯科衛生士という職業は人が人に施す医療行為であり、単なる技術の提供にとどまらず、患者様の不安を和らげ、信頼関係を築くという大切な役割を担っております。そのため北原学院では過度にAIに頼ることなく、同じ志を持った仲間を頼り、人と人との交流を大事にし、温かい心をもった歯科衛生士の育成に今後とも力を注いで参りたいと思っております。

結びに、同窓生の皆様のご健康とご多幸、そしてますますのご活躍を心よりお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。



ご挨拶

学校法人交心学園理事長
北原 喜一



同窓生の皆さんお元気でしょうか。私は、相変わらず元気です。

1980年開校以来今年創立46年を迎える北原学院ですが、おかげさまで卒業生は、延べ4,000名を超えました。その多くが地元松戸、及び近隣地区の歯科医院で活躍し、千葉県内の歯科医院約3~4件に1件の割合で北原学院卒業の歯科衛生士が在職していることになります。歯科衛生士の皆さんが地域保健医療の担い手として頼もしい存在になっていることは、私たちにとって何よりの喜びです。千葉県歯科医師会からも「地域に根ざした歯科衛生士を育てている」とのお言葉を頂戴しており、本校にとって大きな励みとなっております。

2026年4月より北原学院は組織編成を行い、新たに学校法人交心学園を設立致しました。これまでの医療法人から一歩前進し、優れた歯科医療人育成のために、盤石な経営地盤の下で私共はこれまで以上に信頼のおける学校づくりを目指して努力致します。

現在松戸校は、教務主任の椎名房美先生のもとで教職員一同が力を合わせ、学生皆様のために日々尽力しております。千葉校では、以前、松戸校で校長を務めてくださっておりました金澤英作先生(金澤先生は私と同年齢)が現在、千葉校の校長として引き続きご尽力頂いております。千葉校、松戸校ともに学校の空気は明るく前向きで、国家試験においても毎年立派な実績を作ることができています。今後もさらに良い学校づくりに取り組んでおります。

これからも、同窓生の皆さんや地域に愛される学校であり続けたいと思います。皆さんもお勤めの診療所に北原の後輩が入られたらどうぞ面倒を見てやってください。お願い致します。

冒頭私の健康について触れましたが、以前より視力がほとんど落ちてしまいました。4~5年前まではうっすらと見えていましたが今はほとんど見えない状態です。そのため、どこかでお会いした際には皆さんの方から声をかけて頂けるとありがたく思います。卒業生に会えることが私の楽しみです。気軽に声をかけてください。どうぞよろしく願い致します。皆さんのさらなる活躍を楽しみに応援しております。

追記：早いもので、女房と結婚して55年が経ち、孫4人(大学生3人、中学生1人)に恵まれました。今は、女房と2人で暮らしています。朝4:00に起床し、テレビの「暴れん坊将軍」を観た後、5:00から約50分自転車こぎのトレーニングの毎日です。



北原学院歯科衛生専門学校同窓会研修会講演報告

食は命(いのち)なり

— 栄養学から広がる世界～オーラルフレイルを含む～

女子栄養大学 栄養学部
栄養食事療法学研究室 府川則子



北原学院歯科衛生専門学校同窓会研修会において、「食は命なり— 栄養学から広がる世界～オーラルフレイルを含む～」と題し、講演の機会をいただきました。

歯科衛生士のみなさんと管理栄養士の共通ゴールは、『口から食べる力を守ること』です。そのために、本講演では、低栄養、フレイル、そしてオーラルフレイルについて、最新の知識と実践をお話ししましたので、その概要をご報告いたします。

●「食は命なり」

— 人生最終段階の食卓から見えるもの

講演の冒頭では、人生最終段階を迎えた高齢者の食事と栄養状態に関する研究データを紹介しました。

介護老人福祉施設に入所し、亡くなる直前まで経口摂取のみで生活していた高齢者の1年間の食事形態や体重変化を追った結果からは、ひとつの明確な事実が浮かび上がりました。

それは、「食べられなくなる」ことは、決してある日突然起こるわけではありません。

常食から軟らかい食事へと形態が変わり、摂取量が徐々に減り、そして体重がゆっくりと落ちていく——。こうした変化は、目立たないまま静かに、しかし確実に進行していきます。重要なのは、その「小さな変化」が確かに存在しているということです。そして、その変化にどれだけ早く気づけるかが、その人の生活の質を大きく左右すると考えています。

「食事は単なる栄養補給ではありません。生きる力そのものです」、この言葉を象徴するものとして、香川綾先生が97歳の頃に召しあがっていた食卓からは、年齢を重ねてもなお「食べる力」を大切にされてきた姿勢と力強い生き方が感じられました。このメッセージを、講習の最初に研究データとともに共有しました。

●そもそも「低栄養」とは何か— 見逃さないために

「低栄養を防ぎましょう」という言葉は、医療・介護の現場で日常的に使われています。しかし実際には、「アルブミン値がそこまで低くないから問題ない」と、「体重が減っても老化だから仕方がない」と見逃されてしまうケースも少なくありません。

そこで、国際的に用いられているGLIM基準(グリム基準)をもとに、低栄養の正しい捉え方を解説しました。特に強調したいのは、血清アルブミン値は栄養状態そのものを示す指標ではないという点です。低栄養は、体重減少、BMI低下、筋肉量の減少といった「見える変化」と、食事摂取量の低下、炎症や慢性疾患といった「背景要因」を組み合わせる必要があります。ここで歯科衛生士のみなさんが果たせる役割は大きいと考えます。日々のお仕事等の中で、噛みにくさ、飲み込みにくさ、食事量の変化に最初に気づくことが可能な存在だからです。

●オーラルフレイルがつなぐ「口」と「全身」

講演の中心テーマの一つが「オーラルフレイル」です。

噛む力、飲み込む力、舌や口唇の動きが低下すると、「硬いものを避ける」「食事が減る」「栄養が不足する」という悪循環が始まります。

その結果、低栄養、サルコペニア、フレイルへとつながり、やがて要介護状態に至ります。口腔機能の低下は、全身機能低下の入り口なのです。

重要なのは、オーラルフレイルは「老化だから仕方ない」ものではなく、早期発見・早期介入で改善・予防が可能であるという点です。

歯科衛生士のみなさんによる口腔ケア、義歯の調整、咀嚼・嚥下機能への気づきは、栄養状態を守る第一歩となります。



●**歯科の現場でこそできる「栄養につながる声かけ」**
後半では、実践的な視点として、高齢者に必要なたんぱく質量や食事の工夫を紹介しました。

高齢期には、筋肉量と機能を維持するために、体重1kgあたり1.0g以上のたんぱく質摂取が推奨されています。とは言え、必要なたんぱく質が十分に摂取できているかを確認するため、オリジナルのチェックリストを提示しました(表)。1日に必要な量を手のひらによる目安量を提示しました(図)。

しかし、量を食べられない方にとっては、「どう食

べるか」、「何をちょい足しするか」が重要になります。

歯科の現場で、「よく噛めるようになりましたね」、「今なら、お肉やお魚も少しづつつけそうですね」と声をかけることは、栄養改善への最高のタイミングではないでしょうか。

治療の成果を、食事・栄養につなげる――

それができるのは、患者さんの口の変化を一番よく知る歯科衛生士のみなさまであると考えます。

フレイル予防のたんぱく質量？

良質たんぱく質を1日60gとりましょう
下の式に体重を当てはめて計算
体重1kgあたり1gで計算目標量。
あなたの1日のたんぱく質量は？
体重 kg × 1g = 1日あたり g

〈例〉 体重が60kgなら
60(kg) × 1(g) = 1日あたり60g

(Pedersen AN et al. Food Nutr Res 58, 2014)

(表)

	0点	0.5点	1点	1.5点	2点
1 卵を1週間にいくつ食べますか？	0個	2日に1個	毎日1個	1週間に10個(1P)	毎日2個
2 牛乳コップ1杯(150ml)を1週間に何回飲みますか？	0杯	2日に1杯	毎日1杯	1週間に1L(1本)	毎日2杯
3 ヨーグルト(約100g)を1週間に何回食べますか？	0回	毎日1回	毎日2回	1週間に10回	毎日3回
4 チーズ1ピース(約18g)を1週間に何個食べますか？	0個	2日に1個	毎日1個	1週間に10個	毎日2個
5 肉(鳥・豚・牛)手のひらサイズ(約75g)を毎日食べますか？	ほとんど食べない	1週間に1~2回	2日に1回	1週間に5~6回	毎日1.5回
6 魚・魚加工品を毎日食べますか？	ほとんど食べない	1週間に1~2回	2日に1回	1週間に5~6回	毎日1.5回
7 納豆(1パック:約45g)を1週間にどれくらい食べますか？	ほとんど食べない	2日に1回	毎日1回	1週間に10回	毎日2回
8 豆腐、厚揚げ、かんも、湯葉などの大豆製品を1週間にどれくらい食べますか？	ほとんど食べない	2日に1回	1週間に5回	毎日1回	1週間に10回
9 主食(ごはん:小茶碗1膳・パン:6枚切1枚、麺1玉、もち2個)を毎日食べますか？	ほとんど食べない	1週間に3~4回食事を食べない	毎日3食食べる	2倍は食べる	3倍は食べる
合計点数×6g = おおよそのたんぱく質摂取量(g/日)			合計		

(図)

フレイル予防の食品 目安量

毎食 手のひら1枚

主食 1日3回

プラス

- 木綿豆腐1/3丁 100g【約7g】
- 納豆1パック 35g【約6g】
- 卵1個 可食部50g【約6g】
- 白身魚・青背の魚 80g【約16g】
- 赤身の魚 80g【約18g】
- 牛・豚もも肉 80g【約15g】
- 鶏もも肉 80g【約15g】
- ほうれん草お浸し 80g【約1.5g】

※ [g] : 含まれるたんぱく質の量

朝、昼、夜 毎食、主食にプラス主菜(肉、魚、大豆製品、卵)を手のひら1枚プラス副菜(野菜、海藻、きのこ)を食べましょう。

●**歯科と栄養、目指すゴールは同じ**

講演を通して繰り返し伝えたのは、歯科と栄養は別々の分野ではないということです。

目指すゴールはただ一つ。「口から食べ、その人らしく生きることを守る」ことです。

歯周治療、義歯、口腔ケアに、食事や栄養の視点が加わることで、支援はより確かなものになります。

歯科衛生士のみなさまと栄養職が連携することで、予防から人生最終段階まで、切れ目のない支援が可能になるでしょう。

●**おわりに**

「口を守ることは、命を守ること」

この言葉を胸に、歯科と栄養が手を取り合う未来を、これからも共につくっていければと願っています。

このような貴重な機会をいただいた北原学院歯科衛生専門学校同窓会の皆さまに、心より感謝申し上げます。

令和7年度 同窓会研修会実施報告

開催概要

●日時

令和7年12月7日(日)10:00～11:30

●形式

Zoomによるオンライン開催、およびオンデマンド配信

●演題

食は命(いのち)なり、栄養学から広がる世界～オーラルフレイルを含む～

●講師

女子栄養大学准教授 府川則子先生

摂取量、主食・主菜・副菜をそろえる基本を凶入りでご提示いただきました。また、提示された「BMI早見表」等の資料は即座に保健指導へ活用できる実践的なものでした。

●歯科治療と栄養指導の相乗効果

歯周病治療などに栄養指導を組み合わせることで治療効果が高まることや、入れ歯・ブリッジによる形態回復を「健康的な食生活」へ繋げる視点など、歯科診療の現場で栄養を考える意義を再確認しました。

参加状況・運営の所感

●参加者数

当日リアルタイム参加者 27名

●オンデマンド配信

令和7年12月14日(日)14時～

令和8年1月13日(火)14時 46名

●所感

初のオンライン・オンデマンド併用での実施でした。12月の多忙な時期と重なり当日参加者数は控えめでしたが、期間を設けた配信により多くの会員への受講機会を確保できました。

●知見と多職種連携

国際的な低栄養診断基準(G L I M基準)や管理栄養士による具体的な栄養指導例が紹介されました。

ベテラン卒業生にはやや難解な場面もありましたが、最新の学術的知見に触れる同窓会ならではの貴重な学びの場となりました。

そして、歯科衛生士が「食べられる口」を守ることが、管理栄養士との連携を成功させる不可欠な土台であると学びました。

講演内容の要旨

●「食は命なり」の体現

女子栄養大学創設者 香川綾子先生が97歳当時もしっかりと召し上がっていた朝昼晩の充実した献立が紹介され、生涯「自らの口で食べる」ことが健康長寿の根源であることを視覚的に学びました。

●質疑応答と講師のお人柄

質疑応答では、府川先生の温かく誠実なお人柄が深く印象に残りました。「先生ご自身の運動習慣」や「唾液分泌を促進させる食事」といった質問に対し、笑顔で気さくにお答えいただきました。専門家としての鋭い視点と、人を支える温かな情熱の両面に触れ、参加者一同、深い感銘を受けました。

●フレイルの可逆性と早期介入

フレイルは適切な介入により健康な状態に戻る「可逆性」を持つ段階です。患者様の低栄養状態を見逃さないため、体重変化や食事量だけでなく、「食への意欲」や「食環境」まで多角的に観察する重要性が説かれました。

●総括

「栄養士と歯科衛生士がしっかりと手を取り合って、患者様のお口の健康を守ることが何よりも大切である」という先生の結びの言葉は、私たちの職能に対する誇りを再確認させてくれるものでした。

非常に内容の濃い講演であり、今回の学びを日々の臨床に生かし、地域の方々の「命」を支える活動に邁進してまいりたいと思います。

●臨床に直結する具体的指標

「BMI 22」前後の維持や1日のタンパク質



会計報告

【預金通帳】 令和5年度(2023年度)会計決算報告

年	月	日	摘要	収入	支出	預金残高
5	4	1	令和4年度繰り越し			12,958,037
	5	9	ハナチョー(お花代)		29,560	
			雑費(振込手数料)		440	
	6	26	運営費		30,000	
	9	6	運営費		100,000	
	9	9	令和5年度上期分利息	55		
	10	25	運営費		30,000	
		25	運営費		20,000	
	10	30	運営費		50,000	
	12	5	運営費		30,000	
	12	5	運営費		20,000	
6	2	17	運営費		50,000	
		2	雑費(振込手数料)		110	
		2	同窓会会費(42期生 昼間部 61名分)	610,000		
		2	同窓会会費(42期生 夜間部 34名分)	340,000		
	3	9	令和5年度 下半期分利息	54		
				950,109	360,110	13,548,036

【運営費内訳】

科目	収入	支出	現金残高
令和4年度繰り越し金			20,238
預金通帳より	330,000		350,238
43期宣誓式記念品代		73,920	276,318
同窓会役員活動費・交通費		227,088	49,230
事務用品代		1,322	47,908
会計顧問料(R4年度)		20,000	27,908
	330,000	322,330	27,098

令和6年(2024年)3月31日

北原学院歯科衛生専門学校同窓会

会計 鳴尾 恵



会計監査 小山 洋子



【預金通帳】 令和6年度(2024年度)会計決算報告

年	月	日	摘要	収入	支出	預金残高
6	4	1	令和5年度より繰り越し			13,548,036
	4	9	(株)同窓会事務局へ振込 ※①		956,322	
		9	雑費(振込手数料)		1,320	
	6	18	運営費		50,000	
	8	30	運営費		100,000	
	9	14	令和6年度上期分利息	1,255		
	7	2	7	運営費	50,000	
			7	運営費	10,000	
		3	令和6年度 下半期分利息	5,191		
			同窓会会費(43期生 昼間部77名分)	770,000		
			同窓会会費(43期生 夜間部35名分)	350,000		
	3	28	(株)同窓会事務局へ振込 ※②		181,500	
			雑費(振込手数料)		880	
				1,126,446	1,350,022	13,324,460

令和7年(2025年)3月31日

北原学院歯科衛生専門学校同窓会

会計 鳴尾 恵



会計監査 小山 洋子



【運営費内訳】

科目	収入	支出	現金残高
令和5年度繰り越し金	27,908		27,908
預金通帳より	210,000		237,908
44期宣誓式記念品代		82,069	155,839
同窓会役員活動費・交通費		88,166	67,673
会計顧問料(2024年度)		20,000	47,673
	237,908	190,235	47,673

※株式会社同窓会事務局への支払い内訳①

内容	金額
事務局代行費(R5年4月～R6年3月)	60,000
ホームページ作成・維持費	105,000
会報誌印刷・発送(送料含む)	725,166
上記作業費 消費税(10%)	66,156
合計	956,322

※株式会社同窓会事務局への支払い内訳②

内容	金額
事務局代行費(R6年4月～R7年3月)	66,000
ホームページ作成・維持費	115,500
合計	181,500

【預金通帳】 令和7年度(2025年度)会計決算報告

年	月	日	摘要	収入	支出	預金残高
7	4	1	令和6年度より繰り越し			13,324,460
	5	9	運営費		40,000	
	7	12	運営費		100,000	
		12	雑費(手数料)		110	
	7	14	運営費		200,000	
	9	13	令和7年度上期分利息	11,566		
	10	24	運営費		100,000	
	12	6	運営費		100,000	
		6	雑費(手数料)		110	
	12	7	研修会講師料(府川則子先生)		80,000	
		7	雑費(振込手数料・利用手数料)		770	
8	1	9	(株)同窓会事務局へ振込 ※①		66,000	
		9	雑費(振込手数料)		440	
	1	9	(株)同窓会事務局へ振込 ※②		121,000	
		9	雑費(振込手数料)		440	
	1	9	(株)同窓会事務局へ振込 ※③		512,452	
		9	雑費(振込手数料)		440	
	1	16	(有)橋本葬儀社「塚本先生へ供花」		19,800	
		16	雑費(振込手数料)		440	
	3	10	運営費		200,000	
	3	14	令和7年度 下半期分利息	11,723		
				23,289	1,542,002	11,805,747

令和8年(2026年)3月31日

北原学院歯科衛生専門学校同窓会

会計 鳴尾 恵



会計監査 小山 洋子



【運営費内訳】

科目	収入	支出	現金残高
令和6年度繰り越し金	47,673		47,673
預金通帳より	740,000		787,673
45期宣誓式記念品代		62,660	725,013
同窓会役員活動費・交通費		434,090	290,923
会計顧問料(2025年度)		20,000	270,923
	787,673	516,750	270,923

※株式会社同窓会事務局への支払い内訳①

内容	金額
事務局代行費(R7年4月～R8年3月)	60,000
上記作業費 消費税(10%)	6,000
合計	66,000

※株式会社同窓会事務局への支払い内訳②

内容	金額
ホームページ更新費	40,000
ドメイン取得・年間維持費	60,000
調整費	10,000
上記作業費 消費税(10%)	11,000
合計	121,000

※株式会社同窓会事務局への支払い内訳③

内容	金額
研修会案内作成・消費税(10%)・集計作業費	253,512
送料	258,940
合計	512,452

同窓会メールアドレスの登録のお願い

今後はメールでの迅速な情報発信も行っていきたいと存じます。つきましては、名簿管理および連絡網の整備のため、以下の情報をお送りいただけますと幸いです。

・宛名横の QR コードからご登録下さい。

氏名 (ふりがな)
旧姓 (該当する方のみ)
卒業期 (第〇期)
メールアドレス

121-0831
東京都足立区舎人
3-11-26
同窓 花子 様



整理番号 145-11982001

メールアドレス
住所変更等 <1>

お手数をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。
(QRコードを読み込みますと現在の情報が確認できます。)

同窓会役員募集のご案内

～同窓会存続のためのお願い～

長きに渡り卒業生同士の交流を支えてきた本会ですが、現在後継者不足により会の運営存続が極めて困難な状態にあります。皆さまが過ごされた学舎との縁を次世代へつなげていくため、ぜひお力をお貸しいただけないでしょうか。つきましては役員を以下の通り募集いたします。

募集概要

- 活動内容：研修会企画、運営／会報の編集補助
- 活動頻度：年に5回程度
- 手当・交通費：役員会、作業の参加に対する手当の支給／交通費支給
- 応募資格：本校卒業生でしたら年齢、経験不問

同窓会役員 令和7年度

会長	猪野貞子 (1)
副会長	鱒渕芳江 (7)
会計	鳴尾 恵 (35)
書記	小嶋昭衣 (31)
広報	柴田実香 (15)
監査	小山洋子 (26)

少しでもご興味頂けましたらまずは詳細をご説明いたします。
お気軽に下記までご連絡下さい。

北原学院歯科衛生専門学校同窓会 担当 鱒渕

kyo-mu@koshin.or.jp

住所変更も
コチラへ

同窓会事務局
お問い合わせ

TEL: 0120-10-9899 (内線145) 平日10:00～17:00
FAX: 0120-10-9184 (終日受付)